

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（消防に関する施設：半自動除細動器一式購入）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	消防本部（千歳市東雲町4丁目1番地7）						
補助事業の成果の目標	半自動除細動器は、致死的不整脈を発症した市民に対し、電気ショックを施す医療機器であり、計画的に更新し市民の生命及び身体を保護するため整備を行っている。 当該救急資器材を更新整備し、市民の生命、身体及び財産の保護及び被害の軽減を図るために、安定的に機器の使用が行える環境を整備する。						
補助事業の内容	半自動式除細動器 2台						
補助事業の始期及び終期	平成29年6月～平成29年6月						
事業費及び交付金額		平成28年度 まで	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		5,292,000				5,292,000
			5,000,000				5,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	半自動除細動器を更新し、自動体外式除細動器点検実施記録表にて確認したところ、安定的な使用が可能な環境となっている。このことにより、市民の安全を確保する万全な救急体制が維持された。 また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を、半自動式除細動器本体に記載するとともに市ホームページ及び市広報誌平成30年2月号への掲載、並びに各種イベントにて説明し、住民へ周知した。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の生命・身体・財産の保護に努め、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：市営牧場用施設改修）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市営牧場（千歳市駒里1032番地の1）						
補助事業の成果の目標	<p>千歳市営牧場は、市内酪農家の負担軽減を図るため、未經産牛の預託を受け、育成を行うことを目的として昭和38年に開設した。</p> <p>千歳市営牧場では、預託牛の育成において重要な飼料を貯蔵する施設として、密閉型タワーサイロを設置している。</p> <p>サイロには、冬期間の育成牛の飼料となるデントコーンを9月末に投入し、発酵熟成後、サイロ内部の「アンローダー」と呼ばれる機械で飼料を掻き出し、サイロ側面に設置している「シューター」を通過後、畜舎内のコンベアから給餌車に運ばれる仕組みとなっている。</p> <p>シューターは、平成6年に設置したものであり、経年による内部・外部のサビ・腐食が著しく進行し、多数の穴が空いている。</p> <p>このような状況においては、雨水が入り込むことにより、飼料が腐敗して使えなくなってしまうおそれがある。</p> <p>また、シューター内のサイロ側面に昇降ステップがあるが、シューターに空いた穴から雨水が入り込むため、ステップが腐食、さらには一部が脱落し、危険な状況となっている。</p> <p>これらのことから、給餌業務を安全かつ安定的に行うことができるようにシューターを更新し、預託牛の健全な育成と酪農経営の安定と向上を推進する。</p>						
補助事業の内容	サイロシューター改修 一式						
補助事業の始期及び終期	平成29年7月～平成29年9月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		4,104,000				4,104,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>サイロシューターを更新したことにより、雨水などの浸透を防ぎ、品質を低下させることなく、良質な飼料を牛に給餌する環境が整った。このことにより、千歳市営牧場として、市内酪農家からの預託牛の健全な育成に資する環境の整備が図られた。</p> <p>サイロシューター更新後の雨水の浸透状況、飼料品質、ステップの安全性について確認したところ、雨水の侵入やそのことによる飼料の品質低下等は発生していない。また、ステップについても腐食や脱落している箇所がなくなり、作業の安全性が確保されている。</p> <p>これらのことを踏まえ、給餌業務を安全かつ安定的に実施できていることから、成果目標は達成できていると評価する。</p> <p>なお、本事業が調整交付金事業である旨を、掲示板にポスターを貼付、市ホームページに掲載するとともに農政懇談会にて市内農業者へ報告を行い、周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	サイロシューターを更新したことにより、市内酪農家が安心して牛を預託できる管理環境を整備できたことから、今後は当該施設の適切な維持補修に努め、施設の長寿命化を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：市営牧場用施設改修その2）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市営牧場（千歳市駒里1032番地の1）						
補助事業の成果の目標	<p>千歳市営牧場は、市内酪農家の負担軽減を図るため、未經産牛の預託を受け、育成を行うことを目的として昭和38年に開設した。</p> <p>千歳市営牧場では、預託牛の育成において重要な飼料を貯蔵する施設として、密閉型タワーサイロを設置している。</p> <p>サイロには、冬期間の育成牛の飼料となるデントコーンを9月下旬に投入し、発酵熟成後、サイロ内部の「アンローダー」と呼ばれる機械で飼料を掻き出す。</p> <p>アンローダー三脚は、アンローダーをサイロ天井部からワイヤーを通して吊るす具であり、3本の鉄骨（三脚）をサイロ壁面にボルトで固定し、支えているが、牧場を移転した平成6年に設置したものであり、経年によるサビ・腐食が進んでいる。</p> <p>特に壁面のボルト取付部や吊り部の腐食が著しい状況である。</p> <p>高所から三脚が落下した場合には、大事故につながる恐れやアンローダーが使用不可となり、給餌作業に支障をきたすことから、交換修理により作業の安全性及び安定した給餌体制を整備する。</p>						
補助事業の内容	サイロアンローダー用三脚改修一式						
補助事業の始期及び終期	平成29年6月～平成29年9月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		3,240,000				3,240,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>サイロアンローダー用三脚を更新したことにより、冬期の給餌作業等で確認したところサイロアンローダーの安定稼働が確認され、安全性も確保された。安定した給餌体制を維持する環境が整ったことから、千歳市営牧場として、市内酪農家からの預託牛の健全な育成に資する環境の整備が図られた。</p> <p>なお、本事業が調整交付金事業である旨を、掲示板にポスターを貼付、市ホームページに掲載するとともに農政懇談会にて市内農業者へ報告を行い、周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	サイロアンローダー用三脚を更新したことにより、作業の安全性及び安定した給餌体制を整備できたことから、今後は当該施設の長寿化を図るため、適切な維持・管理に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（教育文化施設:千歳中学校改修）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市栄町4丁目35番地						
補助事業の成果の目標	千歳市立千歳中学校は、昭和26年に開校し、昭和44年に現講堂が建設されたが、建設後約50年経過した学校施設は老朽化が進み、校舎の外壁は経年劣化により亀裂や塗装の剥離などがあり、生徒の学習環境に悪い状況を与えている。 このため、同校の改修工事を行い、児童生徒が安心して学べる学習環境の整備を進めることにより、教育効果の向上を図るとともに、千歳市地域防災計画に掲げる収容避難所としての機能も有していることから、小中学校の児童生徒の安全確保のみならず地域防災機能の充実を図る。						
補助事業の内容	工事内容：講堂（RC造、1階建） ・外壁 1,484㎡ ・屋根 1,460㎡						
補助事業の始期及び終期	平成29年6月20日から平成29年11月17日						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		49,194,000				49,194,000
			44,930,000				44,930,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本事業を実施したことにより懸念されていた雨漏り、すが漏りの防止、外壁の老朽化が解消された。学校長・教頭からの聞き取りでは、「児童生徒が安心して学べる学習環境が整備された。」「環境が整い、教育効果の向上が図れるようになった。」などの評価が得られたほか、地域防災計画に掲げる収容避難所としての機能も有していることから、児童生徒の安全確保のみならず地域防災機能の充実を図ることができた。 地域住民への周知については、工事施工の際の工事看板に補助事業について明記し周知を図り、工事成果を掲示物としてまとめて学校に掲示し、学校だよりにも掲載することで来校される保護者等に周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	小中学校大規模改修計画に基づき、必要に応じて改修工事を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（教育文化施設：北栄小学校改修）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市北栄1丁目10番2番						
補助事業の成果の目標	<p>千歳市立北栄小学校は、昭和28年に開校し、昭和55年に現校舎及び講堂が建設されたが、建設後約37年を経過した学校施設は老朽化が進み、経年劣化により校舎外壁の亀裂や塗装の剥離、講堂内部の雨漏りなどがあり、生徒の学習環境に悪い状況を与えている。</p> <p>このため、同校の改修工事を行い、児童生徒が安心して学べる学習環境の整備を進めることにより、教育効果の向上を図るとともに、千歳市地域防災計画に掲げる収容避難所としての機能も有していることから、小中学校の児童生徒の安全確保のみならず地域防災機能の充実を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>工事内容：校舎（RC造、3階建）・屋根部 597㎡ 講堂（RC造、1階建）・外壁部 1,063㎡ ・屋根部 1,111㎡</p>						
補助事業の始期及び終期	平成29年6月21日から平成29年11月10日						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		41,230,000				41,230,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより懸念されていた雨漏り、すが漏り、外壁の老朽化が解消された。学校長・教頭から聞き取りしたところ、「体育授業も安心して行え、学べる環境が整備された。」「児童生徒に良い環境が整い、教育の効果向上を図ることができる。」などの評価が得られたほか、地域防災計画に掲げる収容避難所としての機能も有していることから、児童生徒の安全確保のみならず地域防災機能の充実を図ることができた。</p> <p>地域住民への周知については、工事施工の際の工事看板に補助事業について明記し周知を図り、工事成果を掲示物としてまとめて学校に掲示し、学校だよりにも掲載することで来校される保護者等に周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	小中学校大規模改修計画に基づき、必要に応じて改修工事を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：武道館真空式温水機更新）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市あずさ1丁目3番1号						
補助事業の成果の目標	<p>総合武道館は市内でも多くの利用者がいる施設である。 当該施設の暖房機は1993年の設置から24年経過し、メーカーの耐用年数である15年を超えており、本体金属疲労による機器破損が考えられる状況にある。また、経年劣化による部品交換も多数発生してきており、缶体は溶接等による修繕や部品としての交換はできないことから、修理による装置維持は困難な状況である。 このため、当該装置を更新することにより、利用者の安定的なスポーツ活動に資する環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	武道館真空式温水機更新						
補助事業の始期及び終期	平成29年7月～平成29年11月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		9,828,000				9,828,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施により、導入された機器の稼働時間の確認を行ったところ、問題なく稼働していることから安定的なスポーツ活動環境が整備されたと評価できる。 また、市ホームページへの掲載、施設掲示ポスター貼付及び各スポーツ協会・スポーツ団体への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、利用者のニーズを踏まえながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（教育文化施設：小中学校デジタル機器購入）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳小学校（千歳市本町3丁目4番地の1号） 北栄小学校（千歳市北栄1丁目10番2号） 末広小学校（千歳市富丘2丁目6番2号） 緑小学校（千歳市緑町4丁目4番1号） 千歳第二小学校（千歳市清流1丁目4番1号） 駒里小中学校（千歳市駒里945番地の6） 日の出小学校（千歳市日の出2丁目3番20号） 信濃小学校（千歳市信濃2丁目34番12号） 高台小学校（千歳市富丘1丁目19番4号） 東小学校（千歳市東丘824番地の30） 祝梅小学校（千歳市梅ヶ丘3丁目2番1号） 桜木小学校（千歳市自由ヶ丘7丁目1番1号） 向陽台小学校（千歳市若草5丁目1番地） 北陽小学校（千歳市北陽3丁目9番1号） 泉沢小学校（千歳市柏陽2丁目9番地） 千歳中学校（千歳市栄町4丁目35番地） 青葉中学校（千歳市豊里4丁目1番1号） 富丘中学校（千歳市あずさ1丁目2番1号） 北斗中学校（千歳市北斗5丁目1番1号） 向陽台中学校（千歳市若草5丁目5番地） 勇舞中学校（千歳市勇舞3丁目4番2号）						
補助事業の成果の目標	児童生徒の学力向上を図るためには、コミュニケーションを通じて新たな価値を生み出す教育を行うことが重要であることから、当市においても、実物投影機を利用したノート指導や理科の実験の拡大提示、電子黒板を活用してのデジタル教材の操作や書き込みなど、教員がICT機器を活用し、その特長を生かすことにより、教育効果の高い授業の実践及びICT活用指導力の定着と向上を図ることで、教育の情報化を推進する。						
補助事業の内容	小中学校デジタル機器の購入						
補助事業の始期及び終期	全体：平成28年度～平成29年度 本年度：平成29年7月～平成29年8月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度予定	平成31年度予定	平成32年度予定	計
	事業費	36,738,210	32,429,479				69,167,689
	交付金額	34,802,000	30,361,000				65,163,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本事業を実施し、教職員に聞き取りをしたところ、情報通信技術を活用し、教育効果の高い授業の実践及びICT活用指導力の定着と向上が図られ、その特長を生かすことによって、一斉指導による学び（一斉学習）に加え、子どもたち一人一人の能力や特性に応じた学び（個別学習）、子どもたち同士が教え合い学び合う協働的な学び（協働学習）の推進が図られたとの評価を得た。また、整備計画どおり、事業が進められた。 なお、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で行ったことを本体に表記するとともに、学校掲示板においてポスターを貼付及び市教育委員会だよりに掲載し、周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	教育の情報化を推進するため、今後も計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（医療施設：休日夜間急病センター備品購入）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市休日夜間急病センター（千歳市東雲町1丁目8番地の1）						
補助事業の成果の目標	<p>当市における初期救急医療は午前0時までの在宅医当番制により実施しており、月数回の空白日と午前0時から翌朝までの空白時間が生じているところであり、更に医師の高齢化などにより空白日が増加するおそれがある。</p> <p>このため、休日及び夜間に市民が安心して受診できる救急医療体制を構築するために新設する休日夜間急病センターの備品を整備し、市民の安全・安心に資する初期救急医療の環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	AED、超音波診断装置、除雪機ほか						
補助事業の始期及び終期	平成29年7月～平成29年8月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円 27,054,216	円	円	円	円 27,054,216
	交付金額		23,884,000				23,884,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業により、休日夜間急病センターの備品を整備することで開設後の空白日及び空白時間が解消され、市民の安全・安心に資する初期救急医療の環境を整備することができた。</p> <p>なお、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、施設内掲示板に掲示するとともに、市ホームページに掲載し、周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後、市民が安心して受診できる救急医療体制の構築を図るための事業を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（交通施設：市内道路改良舗装）整備事業 千歳飛行場関連公共用施設（交通施設：市内道路改良舗装その2）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市青葉、上長都						
補助事業の成果の目標	本事業により整備する住宅地内等の生活道路の状況は、整備後30余年が経過し、路面の亀裂及び陥没による破損が著しく市民の安全確保が損なわれている状況にある。 このため、当該道路をを改良・舗装することで車両通行時の円滑化と安全性を確保し、同地区の生活環境の改善を図る。						
補助事業の内容	道路改良舗装工事 L=296m W=6.0m						
補助事業の始期及び終期	平成29年7月～平成30年1月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度予定	平成31年度予定	平成32年度予定	計
	事業費	円	円 66,830,400	円	円	円	円 66,830,400
	交付金額		64,500,000				64,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>工事実施箇所において、路面の亀裂及び陥没を起因とする車両損傷事故に対し防止効果を得ていることから、同地区の生活環境の改善が図られた。</p> <p>近隣企業、町内会への聞き取り調査を行ったところ、安全・快適に道路を利用することができるようになったとの評価を受けた。</p> <p>本事業が当調整交付金による事業であることを、市ホームページに掲載するとともに、工事のお知らせ文書に記載の上配布し、地域住民等への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（消防に関する施設：支援車購入）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	支笏湖温泉出張所（千歳市支笏湖温泉10番）						
補助事業の成果の目標	<p>当市が所有する支笏湖広報車は、平成11年度に整備されてから約18年が経過し、経年使用による主要構造部の腐食が進行し、修理での対応は困難との見解が示され平成27年10月に運用停止となっている。</p> <p>当該車両は支笏湖地区に配備しており、同地区は近年、毎年のように台風等の自然災害の被害、登山者の遭難や怪我人が発生している状況にあり、これらの災害及び異常気象警戒時には、本来、活動すべき山道や林道の狭い道を大型車両で活動せざるを得ない状況下において、活動範囲の低下に直接影響を及ぼし市民への不安を与える重大な要因となることから、早急な更新整備が求められている。</p> <p>各種災害現場においては、迅速な情報収集活動等が必要不可欠となるため、当該車両を更新整備し充実強化を図り、市民の生命、身体及び財産の保護に寄与する体制を整備する。</p>						
補助事業の内容	支援車 1台						
補助事業の始期及び終期	平成29年7月～平成29年12月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		3,273,560				3,273,560
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>支援車を更新したことにより、異常気象時の調査などで出動し、迅速に情報収集活動することができたことから、市民の生命・身体及び財産を保護することに貢献出来るようになり、市民の安全を確保する万全な体制が整備された。</p> <p>また、特定防衛施設周辺整備交付金事業である旨を、車両に記載するとともに市ホームページ及び市広報誌への掲載並びに車両展示や説明を行い、住民に周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の生命・身体・財産の保護に努め、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：温水プール I T V設備購入）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市温水プール（千歳市流通3丁目1-9）						
補助事業の成果の目標	温水プールの I T V設備は平成10年の開設時に設置したもので、設置から約20年となり経年劣化により使用できない機器もあり、安全管理に支障が発生している。 このため、機器更新を実施し、市民の安全、快適なスポーツ活動に資する環境を整備する。						
補助事業の内容	I T V設備更新						
補助事業の始期及び終期	平成29年8月～平成29年10月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度予定	平成31年度予定	平成32年度予定	計
	事業費	円	円 7,290,000	円	円	円	円 7,290,000
	交付金額		7,000,000				7,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施により、導入された機器の動作確認を職員に聞き取り調査したところ、「円滑な使用が出来ている。」などから今後の施設運営に必要な環境が整備された。</p> <p>また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることをホームページに掲載、施設掲示板にポスターを貼付し、周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、利用者のニーズを踏まえながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連特定事業（防災に関する事業：災害応急対策備品購入）						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	全 体：千歳市全域 今年度：市内指定避難所50か所及び千歳市備蓄倉庫1か所						
補助事業の成果の目標	千歳市における災害応急対策備品の整備については、「千歳市災害応急対策用品整備計画」を踏まえて進めているところであり、本年度は発電機付投光機、災害時用毛布、移動式石油ストーブ、爪付油圧ジャッキを備蓄することとしている。 本事業を実施することにより、災害対策の充実を図る。						
補助事業の内容	発電機付投光機 4台 災害時用毛布 1,300枚 移動式石油ストーブ 25台 爪付油圧ジャッキ 1台						
補助事業の始期及び終期	全 体：平成24年度～ 今年度：平成29年10月～平成30年2月						
事業費及び交付金額		平成28年度 まで	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 以降予定	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	20,349,255	4,818,344	5,751,000	4,846,000	14,024,000	49,788,599
	交付金額	17,126,000	4,000,000	5,175,000	3,392,000	9,817,000	39,510,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	災害時に必要な備品の整備が、「千歳市災害応急対策用品整備計画」どおりに進めることが出来たことにより、災害対策の充実が図れた。 また、地域住民への周知については、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を備品本体へシールを貼付し、市ホームページへ備品の配備状況等について掲載を行ったほか、平成30年6月及び7月に実施の「千歳市民防災講座」で展示を行い周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、「千歳市応急対策用品整備計画」を必要に応じて随時見直しを行いながら事業を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（交通施設：市内道路舗装補修）整備事業 千歳飛行場関連公共施設（交通施設：市内道路舗装補修その2）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市桜木、上長都、富丘、白樺						
補助事業の成果の目標	<p>当市の幹線道路は、経年劣化で路面に亀裂や凹凸などが発生し、生じた破損が原因で通行車両の安全性や快適性が低下するとともに、震動や騒音などにより地区住民の生活環境が悪化している状況にある。</p> <p>市民から市へ震動などの苦情が寄せられており、路面の亀裂や凹凸などを解消すべく舗装の補修を行うことにより、地区住民が安全かつ快適に使用できる環境を整え、また、今後も安定的に使用できるよう措置することで、生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	舗装工事 市内道路舗装補修：L=380.9m、W=6.0m 一式 市内道路舗装補修その2：L=240m、W=6.5m 一式						
補助事業の始期及び終期	平成29年8月 ～ 平成29年12月						
事業費及び交付金額		平成28年度 まで	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		30,121,200				30,121,200
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本工事の実施により、当該道路の利用者から「舗装の穴が多数あいていたことによる事故の危険性があったが、路面が良好な状態になったためその心配がなくなった。」 「マンホール周りの段差が解消され、振動がなくなり快適になった。」などの評価を得ることができたため、通行車両の安全性を確保したとともに、車両の通行に伴う振動や騒音の軽減が図られたと評価できる。また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、市ホームページに掲載したほか、地区町内会へ配布する工事のお知らせチラシへの記載により地域住民へ周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：里美ターザン緑地外）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市 里美3丁目、里美4丁目						
補助事業の成果の目標	<p>本事業において改修する里美ターザン緑地、里美ジャングル緑地は、整備後20年以上が経過している都市緑地であり、地域住民から早期の改修要望があることから、公園としての利用性の向上、住民の生活環境と体力の向上を図り、安全かつ快適に使用するため改善を要する状況にある。</p> <p>このため、本公園の改修工事を実施し、地区住民が安全かつ快適に使用できる環境を整え、また、今後も安定的に使用できるよう措置することで、生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	外柵撤去・一部更新、樹木の伐採・剪定						
補助事業の始期及び終期	平成 29 年 8 月～平成 29 年 10 月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度予定	平成31年度予定	平成32年度予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		3,309,200				3,309,200
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>工事実施により、老朽化していた外柵の更新や、車道からの視界を妨げていた樹木の剪定、伐採を行うことで地域住民の生活環境の向上が図られた。地域住民からは、見通しがよくなったなどの評価が得られ大変喜ばれている。</p> <p>なお、工事に際しては、地域住民及び公園利用者の理解を得ながら実施することができ、円滑に工事を完了することができた。</p> <p>また、補助事業の地域住民への周知は、市のホームページに記載及び工事看板で行っている。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：市内公園改修）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市 あずさ3丁目、文京3丁目						
補助事業の成果の目標	<p>本事業において改修するあずさ2号公園、向陽台公園は、地域住民から早期の改修要望があることから、公園としての利用性の向上、住民の生活環境と体力の向上を図り、安全かつ快適に使用するため改善を要する状況にある。</p> <p>このため、本公園の改修工事を実施し、地区住民が安全かつ快適に使用できる環境を整え、また、今後も安定的に使用できるよう措置することで、生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	ブランコ、園名板設置、園路整備						
補助事業の始期及び終期	平成 29 年 8 月～平成 29 年 12 月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度予定	平成31年度予定	平成32年度予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		6,500,000				6,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>工事実施により、地域住民から「明るく感じられる。」「歩きやすくなった。」などの評価が得られ、生活環境の改善が図られた。</p> <p>なお、工事に際しては、地域住民及び公園利用者の理解を得ながら実施することができ、円滑に工事を完了することができた。</p> <p>また、特定防衛施設周辺整備調整交付金であることの地域住民への周知は、市のホームページ、遊具への表示等で行っている。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：桜木1号公園）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市 桜木1丁目						
補助事業の成果の目標	<p>本事業において改修する桜木1号公園には、老朽化が著しい遊具等が多く、毎年実施している遊具等点検調査結果により、更新が必要との判定を受けている遊具等については、地域住民から早期の改修要望があることから、公園としての利用性の向上、住民の生活環境と体力の向上を図り、安全かつ快適に使用するため改善を要する状況にある。</p> <p>このため、本公園の改修工事を実施し、地区住民が安全かつ快適に使用できる環境を整え、また、今後も安定的に使用できるよう措置することで、生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	四阿、ブランコ、ベンチ、外柵更新、滑り台設置、トイレ洋式化						
補助事業の始期及び終期	平成 29 年 8月～平成 29 年 11 月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度予定	平成31年度予定	平成32年度予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		10,735,200				10,735,200
			10,000,000				10,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>工事実施により、老朽化していた遊具、四阿等更新、トイレの洋式化を行うことで地域住民からは「きれいになって、使用しやすくなった。」などの評価が得られたため、生活環境の向上が図られた。</p> <p>なお、工事に際しては、地域住民及び公園利用者の理解を得ながら実施することができ、円滑に工事を完了することができた。</p> <p>また、補助事業の地域住民への周知は、市のホームページ、遊具への表示等で行っている。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連特定事業（住民の生活の安全に関する事業：防犯灯整備事業） 千歳飛行場関連特定事業（住民の生活の安全に関する事業：防犯灯整備事業その2）							
補助事業者名	千歳市							
実施場所	千歳市内							
補助事業の成果の目標	<p>現在、市内全域で約7,000灯ある防犯灯は、老朽化による灯具破損や性能が低下しているほか未設置の箇所があり、夜間における犯罪防止と通行の安全確保に支障をきたしている状況であることから更新及び新設が必要となっている。</p> <p>このため、防犯灯を更新及び新設する町内会に対して助成を行い整備を促進し、地域の安全に資する環境を整備する。</p>							
補助事業の内容	防犯灯の新設・更新を81町内会に対して助成							
補助事業の始期及び終期	平成27年度～平成31年度							
事業費及び交付金額		平成28年度 まで	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計	
	事業費	円 152,556,500	円 56,197,150	円 33,235,800	円 31,585,900	円	円 273,575,350	
	基金 造成額	交付金	165,000,000	93,224,000	0	15,346,000		273,570,000
		市町村費等						0
		その他						0
		運用益	3,596	239	494	315		4,644
	計	165,003,596	93,224,239	494	15,346,315		273,574,644	
基金処分額	152,556,500	56,197,150	33,235,800	31,585,194		273,574,644		
基金残額	12,447,096	49,474,185	16,238,879	0	0			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金により町内会等からの要望に対して安定的かつ計画的に防犯灯の更新及び新設することが可能となり、地域住民からは夜間通行における安全性が向上したなどの評価が得られるなど、地域住民の安全安心な生活に資する環境の整備が図られている。</p> <p>なお、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、市のホームページに掲載、本体に表示、町内会等の配付資料に記載し、地域住民に周知を図っている。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、地域住民の要望を踏まえ、計画的に事業を実施する。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

継続事業名	千歳飛行場関連公共施設（医療施設：千歳市休日夜間急病センター）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
事業主体	千歳市						
実施場所	千歳市休日夜間急病センター（千歳市東雲町1丁目8番地の1）						
継続事業の目的	<p>当市における初期救急医療は午前0時までの在宅医当番制により実施しており、月数回の空白日と午前0時から翌朝までの空白時間が生じているところであり、更に医師の高齢化などにより空白日が増加するおそれがある。</p> <p>このため、本事業により、休日夜間急病センターを新たに整備し、休日及び夜間に市民が安心して受診できる救急医療体制を構築し、市民の生活環境の改善を図る。</p>						
継続事業の内容	実施設計、建設工事、外構工事、備品整備						
継続事業の始期及び終期	平成27年度～平成29年度						
継続事業に要した経費の総額及び 交付金充当額	継続事業に要した経費の総額			交付金充当額			
	203,979,251 円			203,974,000 円			
基金の造成及び処分	基金造成額（A）					基金 処分額 （B）	基金 残額 （A） - （B）
	交付金	市町村費等	その他	運用益	計		
	円	円	円	円	円	円	円
	203,974,000	0	0	5,251	203,979,251	203,979,251	0
継続事業の成果及び評価	<p>本基金により休日夜間急病センターを整備することができ、市民が安心して受診できる救急医療体制が構築され、開設後の空白日及び空白時間が解消された。</p> <p>なお、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、市のホームページに掲載、住民説明時等の配付資料に記載し、地域住民に周知を図った。</p>						
継続事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：青葉陸上競技場）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	青葉陸上競技場（千歳市真町176番地の1）						
補助事業の成果の目標	<p>本施設は、舗装経年劣化による舗装の膨れや摩耗により、利用者がスポーツ活動をするうえで支障をきたしている状況であり、本施設を利用する市民から改善要望が寄せられているところである。</p> <p>このため、改修工事を実施し、市民の安全、快適なスポーツ活動に資する環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	陸上競技場トラック舗装の改修						
補助事業の始期及び終期	平成29年9月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		78,083,000				78,083,000
			77,514,000				77,514,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施により、トラックの膨れや摩耗がなくなり、円滑な使用が確認されたことから今後の大会運営に必要な環境が整備された。関係者からの聞き取りでも、走りやすくなったと評価を得られた。</p> <p>また、市ホームページ掲載、施設掲示ポスター貼付により、地域住民への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、利用者のニーズを踏まえながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（交通施設：30号通スタッドレス対策）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市高台4丁目						
補助事業の成果の目標	<p>当市では、冬期間の安全・安心な道路交通を確保するため、市内交差点及び坂路等において、冬期路面管理の効率化やスリップ事故を防止する目的で、路面の凍結を抑制するための特殊舗装等を順次整備しているが、市民からは未整備箇所についての整備を望まれている状況にある。</p> <p>未整備箇所については、機械除雪や凍結防止剤の散布等により対応しているが、刻々と変化する路面状況に対応した管理を行うことは難しく、このような状況を改善するため、舗装面に凍結遅延、抑制機能を持たせた「凍結抑制舗装」の整備が急務となっている。</p> <p>このことから、特殊舗装の整備にあたり、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、冬期間の安全・安心な道路交通の確保を図る。</p>						
補助事業の内容	舗装工事 凍結抑制舗装：A=150m ²						
補助事業の始期及び終期	平成29年9月 ～ 平成29年11月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		4,860,000				4,860,000
			4,500,000				4,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本工事の実施により、当該道路の利用者から「路面凍結により、車輛発進時にタイヤが空転していたが、整備後はスムーズに発進できた。」「信号のある交差点のため、ブレーキ時にスリップし事故の危険性があったが、整備後は安全に止まることができた。」などの評価を得ることができたため、冬期間の安全・安心な道路交通の確保が図られたと評価できる。また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、市ホームページに掲載したほか、工事のお知らせチラシを地域住民へ配布し、地域住民への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：千歳市民文化センター吊物ワイヤー等交換修繕）						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市民文化センター（千歳市北栄2丁目2番11号）						
補助事業の成果の目標	千歳市民文化センターは、昭和59年に開館し、建設から30年以上が経過している。毎年実施している定期点検の結果、舞台の吊物ワイヤーについて耐用年数も過ぎており、市民が利用する際の安全確保の面からも更新した方が良いとの点検結果であったため、本事業を実施し、早期に吊物ワイヤーの交換修繕を行うことにより、市民が安全に安心して利用できる環境の整備を図る。						
補助事業の内容	吊物ワイヤー等交換修繕						
補助事業の始期及び終期	平成29年9月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		5,616,000				5,616,000
			5,000,000				5,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施により、事故や故障を未然に防ぐことができ、安全性が確保され、今後のホール利用に必要な環境が整備されたことが、職員により評価された。</p> <p>また、市ホームページ掲載、施設掲示ポスター貼付及び文化センターだよりへの掲載により、市民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、利用者のニーズを踏まえながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（交通施設：市内街路灯更新）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	若草、白樺、里美、柏陽、福住						
補助事業の成果の目標	<p>当該街路灯は向陽台地区の遊歩道内に設置されており、遊歩道利用者の安心安全に寄与しているところである。しかし、照明灯設置後30年以上が経過し、地際部や開口部付近では腐食により著しく損傷しており更新を要する状況にある。</p> <p>本街路灯の更新工事の実施にあたっては調整交付金を有効に活用し、地区住民が安全かつ快適に生活する環境を整え、また、今後も順次、損傷が激しい街路灯についても更新することで、生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	街路灯更新工事 28基						
補助事業の始期及び終期	平成29年10月 ～ 平成30年1月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		23,706,000				23,706,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本工事において、損傷している街路灯を更新したことにより、遊歩道利用者の安心、安全性が確保された。また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、市ホームページに掲載したほか、地区町内会へ配布する工事のお知らせチラシ及び工事看板、更新街路灯へ記載することにより地域住民への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（スポーツまたはレクリエーションに関する施設：北信濃3号公園）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市北陽8丁目						
補助事業の成果の目標	<p>本公園は宅地開発事業により整備された北陽高校前地区に新設される街区公園である。近年は住宅の建築が進み、地域から公園の設置要望がでており、これに応えるため公園を開設するものである。</p> <p>このような状況から、利用性の向上、市民の生活環境と体力の向上を図り、安全かつ快適に使用するため改善を要する状況にある。</p> <p>本公園の整備工事の実施にあたっては調整交付金を有効に活用し、①地区住民が安全かつ快適に使用できる環境を整え、また、②今後も安定的に使用できるよう措置することで、生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	公園の新規開設						
補助事業の始期及び終期	平成29年10月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度予定	平成31年度予定	平成32年度予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		27,400,000				27,400,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>工事実施により、地域住民の生活環境の向上が図られ、大変喜ばれている。</p> <p>なお、工事に際しては、地域住民及び公園利用者の理解を得ながら実施することができ、円滑に工事を完了することができた。</p> <p>また、補助事業の地域住民への周知は、市のホームページ、町内回覧、遊具への表示等で行っている。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（教育文化施設：小中学校放送設備改修）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	駒里小中学校（千歳市駒里945番6号） 支笏湖小学校（千歳市支笏湖温泉2番地） 泉沢小学校（千歳市柏陽2丁目9番地）						
補助事業の成果の目標	<p>小中学校の施設は、建設後30年以上経過している学校が多く、耐用年数が過ぎ、老朽化している放送設備更新について、順次整備を実施するよう要望もあることから、放送設備の機能向上を図るため、計画的に整備を行っているところである。</p> <p>本事業において放送設備を更新することで、安心して学べる学習環境の整備を進めることにより、教育効果の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>工事内容：校内放送、講堂放送、非常放送及びテレビ共同受信設備の改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内放送設備：音声調整卓、OFDM変調器、デジタルスイッチャー等 ・講堂放送設備：パワーアンプ、ワイヤレスチューナー、メインスピーカー等 ・非常放送設備：壁掛防災アンプ等 ・テレビ共同受信設備：増幅器、分岐分配器等 						
補助事業の始期及び終期	平成29年11月～平成30年2月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		24,127,200				24,127,200
			23,000,000				23,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、児童生徒が日々の大半の時間を過ごす学校において重要な設備である放送設備を更新したことで、安心して学べる学習環境が整備され、教育効果の向上を図ることができたほか、地域防災計画に掲げる収容避難所としての機能も有していることから、児童の安全確保のみならず地域防災機能の充実を図ることができた。</p> <p>また、以下の方法により地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 学校だよりへの掲載 2) 校内掲示板への掲示 						
事業の改善措置及び今後の対応	小中学校大規模改修計画に基づき、必要に応じて改修工事を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連特定事業（環境衛生に関する事業：葬斎場修繕）						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市葬斎場（千歳市根志越1365番の甲）						
補助事業の成果の目標	<p>本施設の火葬炉等については、経年劣化により各所に破損等が生じており火葬に支障をきたしている状況である。</p> <p>このため、火葬炉の修繕を実施し、火葬炉や付属する機械設備の機能を維持することにより、市民の安定的な利用に資する環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	火葬炉ほか改修 一式						
補助事業の始期及び終期	平成29年11月～平成29年12月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度予定	平成31年度予定	平成32年度予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		4,900,000				4,900,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施後、支障なく火葬を行えているか聞き取りを行ったところ、「火葬炉の耐火物等の修繕により、耐火性能とともに燃焼効率が向上し、安定的な火葬の遂行が図られた。」との回答が得られたため、安定的な利用に資する環境が整備されたと評価できる。</p> <p>また、本葬斎場の修繕が当調整交付金により実施されている旨を、市のホームページ及び葬斎場の入り口ホールに周知文を掲示し、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も施設の定期的な点検整備、改修等を行い、適正な維持管理・運営に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（教育文化施設:北栄小学校改修（その2））整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	北栄小学校（千歳市北栄1丁目10番2番）						
補助事業の成果の目標	<p>千歳市立北栄小学校は、昭和28年に開校し、昭和55年に現校舎及び講堂が建設されたが、建設後約37年を経過した学校施設は老朽化が進み、黒板については経年劣化により摩耗しており、また固定式のため使いづらいなど児童の学習環境に悪い影響を与えている。</p> <p>本事業で、上下可動式の黒板への改修を実施することにより、教師・児童の身長に合わせ、板面の高さを書きやすく見やすい位置に調整できる黒板が設置されることで、学習環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	工事内容：黒板の更新（普通学級教室・支援学級教室等合わせて15室）						
補助事業の始期及び終期	平成29年11月～平成30年2月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円 13,338,000	円	円	円	円 13,338,000
	交付金額		12,770,000				12,770,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、課題とされていた黒板の使いづらさが解消され、児童生徒が安心して学べる学習環境の整備及び教育効果の向上を図ることができた。</p> <p>なお、本事業が当該交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 学校だよりへの掲載 2) 校内掲示板への掲示 						
事業の改善措置及び今後の対応	小中学校大規模改修計画に基づき、必要に応じて改修工事を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（教育文化施設：千歳市民文化センター備品購入）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市民文化センター（千歳市北栄2丁目2番11号）						
補助事業の成果の目標	<p>千歳市民文化センターは、昭和59年の開館から30年以上が経過しているが、オーケストラや合唱等の舞台公演で使用する木製ひな壇の割れ・ささくれ・歪み・軋み等による経年劣化が進んでいる。</p> <p>ひな壇を組み立て部材である平台・箱足・開き足・ひな壇用階段を更新し、ひな壇の安全性を確保することで、市民活動の更なる推進と市民へ優れた芸術文化の鑑賞機会を提供できる環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	平台ほか購入						
補助事業の始期及び終期	平成29年11月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		3,767,040				3,767,040
			3,300,000				3,300,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施により、利用者が安全に安心して利用することができ、市民へ優れた芸術文化の鑑賞機会の提供に必要な環境が整備されたと職員により評価された。</p> <p>また、市ホームページ掲載、施設掲示ポスター貼付及び文化センターだよりへの掲載により、市民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、利用者のニーズを踏まえながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（消防に関する施設：空気呼吸器一式購入）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市消防本部（千歳市東雲町4丁目1番地7）						
補助事業の成果の目標	<p>空気呼吸器及び面体は、消防隊及び救助隊が濃煙状態の火災現場等で使用する消防資機材の中でも、隊員の生命を保護する重要な保安資機材である。当市が所有する空気呼吸器及び面体は、経年使用により部品が劣化していることに加え、平成25年4月にメーカーから部品製造中止が通知され、故障の際の修理が不可能となることが危惧されている。</p> <p>想定される災害現場において、空気呼吸器等に不具合が生じた際は活動隊員の生命維持に重大な危険性が及ぶほか、救助を求める市民の生命に多大な影響を及ぼすため、早期に更新を行い、活動隊員の安全管理の向上と市民の生命、身体及び財産の保護に寄与するものである。</p>						
補助事業の内容	空気呼吸器30組の購入						
補助事業の始期及び終期	平成29年12月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		7,200,000				7,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>空気呼吸器を更新したことにより、現場において、より有効な活動を行い市民の生命・身体及び財産を保護することに貢献出来るようになり、市民の安全を確保する万全な体制が維持された。活動隊員からの聞き取り調査結果からも身体的負担が軽減されたと評価を得た。</p> <p>また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を、ホームページ及び市広報誌、消防庁舎掲示板への掲載、並びに資器材展示や説明を行い、住民へ周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の生命・身体・財産の保護に努め、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（交通施設：協和幌加線防雪柵）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市幌加						
補助事業の成果の目標	<p>当市では、雪に強い生活環境の充実を目指し、郊外部における吹雪による視界の不良や吹き溜まり対策を進め、快適で安全な冬の交通環境の確保を図ることとしている。当該道路は、冬期間において視界不良や吹き溜まりの発生により、安全な通行に支障をきたしており、地域住民からも改善要望が寄せられていることから、吹雪対策として防雪柵を計画的に整備し、視界不良や吹き溜まりを軽減することで生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：道路改良 防雪柵：L＝136.5m 一式 今年度：道路改良 防雪柵：L＝56.0m 一式</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：平成28年度～平成29年度 今年度：平成29年12月～平成30年3月</p>						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成29年度 予定	平成30年度 予定	平成31年度 予定	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	20,671,200	15,033,600				35,704,800
	交付金額	19,800,000	13,670,000				33,470,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本工事において、当該道路の視界不良や吹き溜まりを軽減することができ、快適で安全な冬期の交通環境の向上が図られた。また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、市ホームページに掲載したほか、地域住民へ配布する工事のお知らせチラシへ記載し、地域住民への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（交通施設：道路排水施設）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市駒里						
補助事業の成果の目標	<p>当該地は、JR石勝線と市道駒里祝梅線が交差するアンダーパスであり、雨水排水は浸透枳及び自動排水ポンプにより対応しているが、近年の局地的な豪雨や雪解け時には周辺道路などからの雨水が集中するため、排水処理しきれず、道路が冠水する状況となっている。また、気象状況によりパトロールを実施し、状況に応じて通行車両に対する注意喚起及び臨時の排水処理などを行っているが、現状では、急激な冠水への対応が難しく、車両の水没事故等が発生している状況にある。</p> <p>このことから道路排水設備を整備することにより、未然に道路の冠水を防ぎ、地域住民の生活環境の改善を図ることを目標とする。</p>						
補助事業の内容	道路排水設備工事 一式						
補助事業の始期及び終期	平成29年11月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円 6,739,200	円	円	円	円 6,739,200
	交付金額		6,600,000				6,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本工事の実施により、当該道路の利用者から「毎年冠水しているが、何か対策しないのか」「冠水しており通行できないが仕事に遅れたらどうする。」「冠水箇所へ突入し車が動かなくなった。」などの苦情及び冠水による事故が発生していない。このことから未然に道路の冠水を防ぎ、地域住民の生活環境の改善が図られたと評価できる。</p> <p>また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、市ホームページに掲載したほか、地区町内会へ配布する工事のお知らせチラシへの記載により地域住民へ周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：千歳市民文化センター中ホール舞台床修繕）						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市民文化センター（千歳市北栄2丁目2番11号）						
補助事業の成果の目標	千歳市民文化センターは、昭和59年に開館し、建設から30年以上が経過しているが、中ホールの舞台床はこれまで一度も改修を実施しておらず、経年劣化が進み、床材の剥がれや割れ、へこみ等の損傷が生じていることから、舞台発表を行う方の安全性が確保されていないため、本事業を実施し、早期に舞台床の修繕を行うことにより、市民が安全に安心して利用できる環境の整備を図る。						
補助事業の内容	千歳市民文化センター中ホール舞台床修繕						
補助事業の始期及び終期	平成29年12月～平成30年2月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円 3,942,000	円	円	円	円 3,942,000
	交付金額		円 2,900,000				円 2,900,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施により、床材の剥がれや割れ、へこみ等の損傷がなくなり、安全性が確保されたことから、今後のホール利用に必要な環境が整備された。</p> <p>また、以下の方法により、市民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 施設ホームページへの掲載 2) 施設内にポスター掲示 3) 文化センターだよりへの掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、利用者のニーズを踏まえながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（スポーツまたはレクリエーションに関する施設：市内公園照明灯）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市 真町、泉沢、里美2丁目						
補助事業の成果の目標	<p>青葉公園、里美キリン公園は、整備後約30年が経過している公園であり、老朽化が著しい照明が多く、毎年実施している点検調査結果により、更新が必要との判定を受けている。公園としての利用性の向上、住民の生活環境の向上を図り、安全かつ快適に使用するため改善を要する状況にある。</p> <p>このため、公園の改修工事を実施し、地区住民が安全かつ快適に使用できる環境を整え、また、今後も安定的に使用できるよう措置することで、生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	照明灯の更新						
補助事業の始期及び終期	平成29年12月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度予定	平成31年度予定	平成32年度予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		4,406,400				4,406,400
			4,250,000				4,250,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>工事実施により、老朽化していた照明の更新を行うことで地域住民の生活環境の向上が図られ、大変喜ばれている。</p> <p>なお、工事に際しては、地域住民及び公園利用者の理解を得ながら実施することができ、円滑に工事を完了することができた。</p> <p>また、補助事業の地域住民への周知は、市ホームページ、配布した工事のお知らせ文書への記載、照明への表示で行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（教育文化施設：千歳公民館備品購入）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳公民館（千歳市真町176番地の3）						
補助事業の成果の目標	<p>千歳公民館は、昭和46年に開館し、建設から40年以上が経過しており、平成2年の備品購入後から一度も更新されておらず、経年劣化による不具合が増えている。</p> <p>公民館を利用する際の会場設営は利用者自身で行うため、設備や備品については使用時のみならず、運搬の際にも安全に利用できることが重要であるため、机・椅子・台車を更新し、施設利用者が施設を快適に利用することが可能な環境を整備し、市民活動の更なる推進を図る。</p>						
補助事業の内容	千歳公民館備品購入						
補助事業の始期及び終期	平成30年2月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		2,180,000				2,180,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施により、利用者が使用時のみならず、運搬の際も安全に利用できており、施設を快適に利用することが可能な環境が整備された。</p> <p>また、施設内掲示板への掲示により、市民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、利用者のニーズを踏まえながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：信濃プール上屋シート購入）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	信濃プール（千歳市信濃2丁目34番12号）						
補助事業の成果の目標	<p>信濃プールの上屋シートは、平成16・17年から使用しており、経年劣化に伴い強風により破損が生じたため応急措置を実施したものの、来年度の学校授業や一般開放にあたり室温及び水温の確保に支障を来たしている状況である。</p> <p>このため、上屋シートを更新し、市民の安全、快適なスポーツ活動に資する環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	上屋シート購入						
補助事業の始期及び終期	平成30年1月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		3,700,000				3,700,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施による、上屋シート更新後の室温・水温の確認を行ったところ、安定的なプール利用に影響がないことが認められ、快適なスポーツ活動環境が整備された。</p> <p>また、市ホームページ掲載、施設掲示ポスター貼付により地域住民への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、利用者のニーズを踏まえながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：日の出プール上屋シート購入）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	日の出プール（千歳市日の出2丁目3番6号）						
補助事業の成果の目標	<p>日の出プールの上屋シートは平成15年から使用しており、経年劣化による破損等により補修等を実施しているものの、学校授業や一般開放にあたり室温及び水温の確保に支障を来たしている状況である。</p> <p>このため、上屋シートを更新し、市民の安全、快適なスポーツ活動に資する環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	上屋シート購入						
補助事業の始期及び終期	平成30年1月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		3,700,000				3,700,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施による、上屋シート更新後の室温・水温の確認を行ったところ、安定的なプール利用に影響がないことが認められ、快適なスポーツ活動環境が整備された。</p> <p>また、市ホームページ掲載、施設掲示ポスター貼付により地域住民への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、利用者のニーズを踏まえながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（教育文化施設：小中学校備品購入その2）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市立北進小中学校（千歳市北栄1丁目2番6号） 千歳市立緑小学校（千歳市緑町4丁目4番1号） 千歳市立泉沢小学校（千歳市柏陽2丁目9番） 千歳市立北栄小学校（千歳市北栄1丁目10番2号） 千歳市立向陽台小学校（千歳市若草5丁目1） 千歳市立青葉中学校（千歳市豊里4丁目1番1号）						
補助事業の成果の目標	千歳市では、文部科学省が示す「学校図書館図書標準」を達成するため、学校図書の重点的整備を図ってきたが、学校図書館への司書配置業務において、本の整理や除架を行っているものの、蔵書の増加に伴い、現在も書架が不足している状況が報告されている。 また、強度が不足している自作の書架や劣化している書架は更新の必要があるほか、本を収納するスペースが低い書架は、近年増えている大型の本を配架できる書架に更新する必要がある。 このため、書架を整備し児童生徒の教育環境の充実を図る。						
補助事業の内容	書架の購入						
補助事業の始期及び終期	平成30年2月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		2,879,280				2,879,280
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本事業において書架を整備することで、児童生徒の教育環境の向上及び充実を図ることができたと、教員からの聞き取り調査により評価を得た。また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを備品本体へ表示し、また、学校掲示板へ掲示し周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、更なる教育環境の向上及び充実を図るための事業を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：市営牧場用機械購入）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市営牧場（千歳市駒里1032番地の1）						
補助事業の成果の目標	<p>千歳市営牧場は、市内酪農家の負担軽減を図るため、未經産牛の預託を受け、育成を行うことにより、酪農家の経営の安定と向上を図ることを目的として昭和38年に開設した。</p> <p>現在所有しているホイールローダは、牛ふんを堆肥化するための攪拌作業や堆肥の積込み、牛舎パドックの清掃作業、敷地内除雪など年間を通して使用しているが、取得後33年が経過し、故障が頻発している。また、タイヤの摩耗や車体の著しい腐食、ブレーキの不具合があり、ブレーキについては部品が製造中止により修理が不可能であるため、使用に支障をきたす状況となっている。</p> <p>このため、ホイールローダを更新し、生産・給餌・衛生環境に資する体制と預託牛の健全な育成ができる環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	ホイールローダ 1台						
補助事業の始期及び終期	平成30年2月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		8,596,800				8,596,800
			8,000,000				8,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>ホイールローダの更新により、堆肥の攪拌作業やパドックの清掃作業などを効率的かつ安全に行えるようになったことから、安定した生産・給餌・衛生管理体制が整備された。</p> <p>なお、本事業が調整交付金事業である旨を、ホイールローダ本体に表記、掲示板にポスターを貼付、市ホームページに掲載するとともに農政懇談会にて市内農業者へ報告を行い、周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後は、ホイールローダの適切な管理により、機械の長寿命化並びに安定した生産・給餌・衛生管理体制を維持する。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（交通施設：市内街路灯更新その2）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	北陽2丁目、3丁目						
補助事業の成果の目標	<p>当該街路灯は長都駅前及び北陽地区の幹線道路に設置している街路灯であり、車両及び歩道利用者の安心安全に寄与しているところである。しかし、設置後20年以上が経過し、灯具の腐食が著しく更新を要する状況にある。</p> <p>本街路灯の更新工事の実施にあたっては、調整交付金を有効に活用し、地区住民が安全かつ快適に生活する環境を整え、また、今後も順次損傷が激しい灯具についても更新することで、生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	街路灯灯具更新 19台						
補助事業の始期及び終期	平成30年2月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		9,244,800				9,244,800
			8,500,000				8,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本工事において、損傷している街路灯を更新したことにより必要な照度が確保され、歩道利用者の安心、安全性が確保された。また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、市ホームページに掲載したほか、地区町内会へ配布する工事のお知らせチラシ及び更新街路灯へ記載することにより地域住民への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：陸上競技場備品購入）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	青葉陸上競技場（千歳市真町176番地1）						
補助事業の成果の目標	<p>青葉陸上競技場は3種の公認検定を取得した施設であり、そのため多くの大会や記録会が開催されている。</p> <p>トラック競技やフィールド競技に欠かせない備用品や備器具は、第3種公認の陸上競技場に必要な用器具であり、競技規則の改正による不足や経年劣化による不具合が起きており、大会等の運営に支障をきたしている状況である。</p> <p>このため、陸上競技用備品の購入を実施し、市民の安全、快適なスポーツ活動に資する環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	スポーツ施設備品購入 一式						
補助事業の始期及び終期	平成30年1月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		4,400,000				4,400,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施により、トラック競技やフィールド競技に欠かせない備用品や備器具などの備品が導入され、円滑な大会運営や利用等を確認したことから、市民の安全、快適なスポーツ活動に資する環境が整備された。</p> <p>また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを本体に表記するとともに、市ホームページへの掲載及び施設内掲示板へのポスター貼付を行い、地域住民や各スポーツ団体等へ周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、利用者のニーズを踏まえながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連共用施設（交通施設：千歳駅連絡通路照明設備）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市千代田町7丁目						
補助事業の成果の目標	<p>千歳駅連絡通路等は、「千歳市公共交通システム整備基本計画」に基づいた千歳駅西口広場周辺の整備に伴い、千歳駅と道道早来千歳線を挟んだ駅南側地区を結ぶ連絡通路として、平成15年に整備されたものであり、通勤や通学などで多くの市民に利用されている。</p> <p>照明器具の安定器の寿命は約10年とされており、当施設においても、近年、球切れ等の不具合が頻繁に発生していることに加え、蛍光灯型の照明器具は平成30年度末で生産終了となることから、今後、照明器具に不具合が発生した場合には、交換することが出来ず、市民の利用に支障を及ぼす可能性がある。</p> <p>本連絡通路等は、多くの市民に利用されている重要な施設であり、安全安心に通行できる連絡通路として常に一定の照度を保つため、計画的に整備を進める必要があることから、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、消費電力が少なく、長寿命であるLED照明に交換を実施し、安全安心な市民の生活環境の維持を図るものである。</p>						
補助事業の内容	照明器具更新 一式						
補助事業の始期及び終期	平成30年2月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		11,988,000				11,988,000
			11,100,000				11,100,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本工事において、照明器具を消費電力が少なく、長寿命であるLEDに交換したことにより、連絡通路の安心、安全性が確保された。また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、市ホームページに掲載したほか、工事看板や当該施設掲示板にポスターを掲示することにより市民等への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも市民の理解を得ながら、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（教育文化施設：非常用放送設備）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市立図書館（千歳市真町2196番地の1）						
補助事業の成果の目標	<p>非常用放送設備は、図書館全体の時刻を管理し館内放送全体をつかさどっているものであるとともに、非常時に全館の放送等を一斉に止め、緊急放送を流す役割をも担っている。</p> <p>この設備は昭和63年の開館以来、30年間一度も更新をしておらず、部品も平成6年に生産終了しているため、故障した際の部品交換が不可能な状況にある。</p> <p>また、消防法第17条では、非常用放送設備を設置するだけでなく、機能・性能の維持管理を行うことが定められている。</p> <p>このため非常用放送設備を整備することで、非常用放送設備の機能が保全され、利用者が安心、安全に館内を利用できるようになることを目標とする。</p>						
補助事業の内容	非常用放送設備整備 一式						
補助事業の始期及び終期	平成29年6月 ～ 平成29年9月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度予定	平成31年度予定	平成32年度予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		2,783,160				2,783,160
			2,200,000				2,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>施設利用者からは、非常用放送設備が更新されたことにより安心して施設を利用できるとの声があったほか、時計も見やすくなったとの感想があった。なお、平成30年8月の定期点検において正常に動作していることを確認し、また職員が毎日目視による確認を行っている。</p> <p>特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、施設内にポスターを掲示し、周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、利用者のニーズを踏まえながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（交通施設：千歳市グリーンベルト地下駐車場施設更新）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	千歳市グリーンベルト地下駐車場（千歳市千代田町4丁目、幸町4丁目）						
補助事業の成果の目標	<p>本駐車場は、中心街の集客数に対する駐車台数を確保するため、グリーンベルトの改修に合わせ地上での市民駐車場を廃止し、地下2階建の駐車場として建設し、昭和61年2月に一部、昭和62年12月に全面供用している。</p> <p>施設の利用状況は平成5年度の314千台をピークに落ち込んでいたが、近年は街中の駐車場不足に伴い、定期契約者の増加が見られ、安定的な利用状況となりつつある。</p> <p>本施設におけるエレベーターは供用開始から30年が経過し、設備機器の耐用年数を迎えており、機器の更新、部品の交換が必要となっているものの、機器メーカーによる新機種への改良が進んでおり、現在供用している型式への部品供給が不可能な状態となっていることから、早急に本体の更新が必要となるものである。</p> <p>本施設の更新工事の実施にあたっては調整交付金を有効に活用し、利用者が安全かつ快適に使用できるよう環境を整え、また、今後も安定的に使用できるよう措置を行い、利用者の増加を図る。</p>						
補助事業の内容	昇降機の更新						
補助事業の始期及び終期	平成29年8月～平成29年12月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度予定	平成31年度予定	平成32年度予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		15,638,400				15,638,400
			15,000,000				15,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>工事实施後に実施したアンケートにおいては、エレベーターを利用した方から『きれいになった』『静かになった』『使いやすくなった』などの声があり、また『エレベーター室内を映すカメラの設置により防犯性が向上した』との意見もあり、駐車場利用者が安全かつ快適に利用でき、利便性の向上が図られたと評価できる。</p> <p>また、設置後約1年が経過した現在、指定管理者の日常点検において、不調の報告は受けておらず、専門業者によるエレベーターの定期点検においても、現在まで不具合等の報告はなく、安定的に利用されている。</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨、市（指定管理者）のホームページ、駐車場内の掲示等により行ったほか、新設したエレベーター本体かご内に同交付金事業の標示を行っており、利用者に周知している。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも利用者の利便性、快適性の向上に努めながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（教育文化施設:埋蔵文化財センター外壁改修）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	埋蔵文化財センター（千歳市長都42-1）						
補助事業の成果の目標	埋蔵文化財センターは、廃校跡を一部整備し開設した施設であり、旧校舎建設後50年が経過している。特に外壁の老朽化が著しく、亀裂、塗装剥離から収蔵室・展示室等への雨水等の漏水が懸念されている。漏水に至った場合には収蔵室・展示室等に保管されている文化財に甚大な被害をもたらすものであり、外壁改修が急務である。 このため、早期に外壁の改修工事を行い、千歳市の文化財及び展示資料の保護を図るとともに、市民が文化財の重要性を理解し、造詣を深める環境の改善を図る。						
補助事業の内容	外壁改修整備（建物南側1・2階）						
補助事業の始期及び終期	平成29年8月～平成29年12月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		15,357,600				15,357,600
			15,000,000				15,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	平成29年12月の事業完了以降、職員の日視による雨漏り発生状況確認を行ったところ、改修工事後1年間を通して異常は見られなかった。 このことにより、市の文化財及び展示資料の保護を図るとともに、市民が文化財への造詣を深める環境の改善が図られたと評価できる。 また、特定防衛施設周辺環境整備交付金事業である旨を市ホームページに掲載及び施設に掲示し市民への周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、利用者のニーズをふまえながら事業を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：青葉公園サッカー場改修）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	青葉公園サッカー場（千歳市泉沢868番地の22 外）						
補助事業の成果の目標	<p>青葉公園サッカー場は平成3年に開設以来、小学生から一般に至るまで幅広い年齢層から利用しているところであるが、当サッカー場は経年の踏圧等の影響による土壌固結に加え、地下排水管の目詰まりにより排水機能が低下している状況にあるため、芝生の剥がれやグラウンド面の凹凸、床土の泥状化が進行し使用不能となっている。</p> <p>そのため、地下排水管の改修と床土構造の見直しを併せて実施することにより、利用しやすく競技が出来る環境に改修するものである。</p> <p>よって、本事業を実施し、サッカー競技を行える環境を整え、住民の体力の向上及びスポーツの振興を図る。</p>						
補助事業の内容	青葉公園サッカー場改修整備						
補助事業の始期及び終期	平成29年8月～平成29年11月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		31,900,000				31,900,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施により、降雨後の排水状況については問題なく機能していることが確認された。芝の生育状況は良好であり、平成30年度の養生を経て平成31年度より施設開放が可能となる見込みである。</p> <p>周知については、市ホームページへの掲載、施設掲示ポスター貼付により行った。各スポーツ協会・スポーツ団体への周知は事業に伴う閉鎖等の打ち合わせ時に説明を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、利用者のニーズを踏まえながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：北陽プール改修）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	北陽プール（千歳市北陽3丁目9番1号）						
補助事業の成果の目標	<p>本施設は、平成11年の開設から18年が経過しプール槽の塗装がはがれ、ろ過機内に堆積し装置が停止する状況となっており、利用者がスポーツ活動をするうえで支障をきたしている状況にあるため、本施設を利用する市民から改善要望が寄せられているところである。</p> <p>このため、改修工事を実施し、市民の安全、快適なスポーツ活動に資する環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	プール槽塗装改修						
補助事業の始期及び終期	平成29年9月～平成29年11月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		2,900,000				2,900,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>改修後の装置の稼働状況を確認したところ、塗装の剥がれによる装置のトラブルの発生もなく、プール内の水質についても授業等の活動を行うのに問題がないレベルであることが確認できたため、安全で快適なスポーツ活動に資する環境が整備されたと評価できる。</p> <p>また、市ホームページ掲載、施設掲示ポスター貼付及び学校への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、利用者のニーズを踏まえながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：青葉公園テニスコート）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	青葉公園テニスコート（千歳市真町2196番地の1）						
補助事業の成果の目標	<p>本施設は、芝の経年劣化や磨耗により部分補修を行ってきたが、補修部分と未補修部分の段差が大きく、利用者がスポーツ活動をするうえで支障をきたしている状況であり、本施設を利用する市民から改善要望が寄せられているところである。</p> <p>このため、改修工事を実施し、市民の安全、快適なスポーツ活動に資する環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	青葉公園テニスコートC・Dコート芝張替え						
補助事業の始期及び終期	平成29年10月～平成29年12月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		25,000,000				25,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施により、コート状態の確認を行ったところ、市民の安全で快適なスポーツ活動に資する環境が整備された。その結果、市民から多くの利用があり、聞き取りでも利用環境が改善されたとの評価を得た。</p> <p>また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを市ホームページに掲載、施設掲示ポスター貼付及び各スポーツ協会・スポーツ団体への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、利用者のニーズを踏まえながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：スポーツ施設備品購入）整備事業						
補助事業者名	千歳市						
実施場所	日の出プール（千歳市日の出2丁目3番6号） 外						
補助事業の成果の目標	<p>学校プールは市内に11ヶ所あり、授業や放課後など多くの子供が利用している。プール内には室温を保つためストーブが設置されているが、経年劣化により点火不良をおこし、使用できない状態のものがある。また、一部のプールには幼児用プールがなく、低学年児童用にプール架台を設置しているが、未広プールの架台の一部が破損し応急処置はしているものの、一部立ち入り禁止となり利用に影響がでている状況にある。また、青葉公園内の体育施設で使用している乗用芝刈り機は2002年に購入したもので現在故障で使用できない状態である。現在は手押し芝刈り機で対応しているが、作業時間が追いつかない状態で利用者への影響がある。</p> <p>このため、機器更新を実施し、市民の安全、快適なスポーツ活動に資する環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	スポーツ施設備品整備						
補助事業の始期及び終期	平成29年10月～平成29年11月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円 2,570,400	円	円	円	円 2,570,400
	交付金額		円 2,500,000				円 2,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施により、施設利用者からは「プールから出ても暖かい」や「立入禁止がなくなり、安心して子どもを遊ばせることができる」などの意見が得られた。また、各競技場等の芝の状態も良くなり、利用者からは「使いやすい。」などの意見が得られたことから安全で快適なスポーツ活動に資する環境が整備できたと評価できる。</p> <p>また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを市ホームページに掲載、施設掲示ポスター貼付による周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、利用者のニーズを踏まえながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						